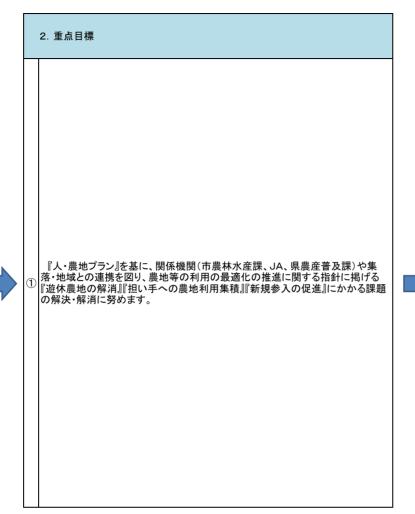
《令和2年度 農業委員会事務局 組織目標の達成状況》

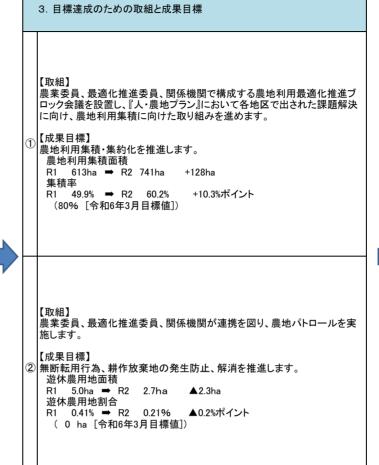
令和2年度予算重点施策に関連する項目には、 「4. 課題解決に向けた令和2年度の具体的な取組」欄に、左の記号を記載しています。

◆目標管理者

事務局長 田中 好紀

	1. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)
1	農業収入では安定的な生活が見込めないという不安や、後継者がいない高齢の農業者の増加が、農地の売却(宅地等への転用)や、不耕作農地や耕作放棄地の増加に繋がっています。また、担い手が主体性を発揮し創意工夫することで経営発展できるよう、農地の集積・集約化を促進する必要があります。





【取組実績】 人・農地プランの実質化にかかる話し合いや用水管等更新事業 実施委員会に参加し、各地区の課題の再確認や課題解決に向け 表施安貝云に参加し、石地区の底屋の石地區、 RACATON STANCE TO REPORT NO REPO 響もあり、面積、集積率ともに目標に達することはできませんでし

4. 課題解決に向けた令和2年度の具体的な取組

【成果目標実績】

【年度末実績】

農地利用集積面積 R1 613ha ➡ R2 667ha +54ha 集積率

R1 49.9% → R2 54.8% +4.9%ポイント

【取組実績】

最適化推進委員が主となり、農業委員、関係機関とともに農地パ トロールを実施しました。 耕作放棄地の所有者に対しては、農地の適正な管理を指導する

とともに、農地の貸付や作業委託について助言や支援を行いまし

-。 農業委員や地元生産組合の有志による耕作放棄地の草刈り等に より、農地に復旧された例はあるものの、面積、割合ともに目標に達することはできませんでした。

【成果目標実績】 遊休農用地面積

R1 5.0ha ➡ R2 4.2ha ▲ 0.8ha 遊休農用地割合

R1 0.41% → R2 0.35% ▲0.06%ポイント